

2021年夏号

プレス会報

OSAKA METAL STAMPING ASSOCIATION'S NEWS

目次

◆多田会長 就任のご挨拶	1
◆第9回社員総会、第21回理事会のご報告	2～3
◆金属プレス加工技能展2021のご報告	4
◆青年部会 活動報告	5
◆技能向上セミナーご案内	6～7
◆有害物ばく露対策補助金のお知らせ	8～9
◆治療と仕事の両立支援助成金のお知らせ	10

工業会からのご連絡

- 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に罹患された方々、被害を受けた会員様には謹んでお見舞い申し上げますとともに、一日も早いご快復を心よりお祈り申し上げます。
- 今年度から新しい役員／組織で、会員の皆様にとって為になる、メリットのある事業に取り組んでまいります。
- 次回の新春特別講演会、新年賀詞交歓会は
2022年1月24日（月）
次回の社員総会、総会懇親会は
2022年5月23日（月）
を予定しています。
会員様の工業会です、是非ご参加下さい。





代表理事(会長)就任のご挨拶

(一社) 大阪金属プレス工業会

代表理事 多田 修

この度、代表理事に就任しましたプレテック(株)の多田でございます。このコロナ禍の中、当会もご多分に漏れず数々のイベントや会合の中止を余儀なくされ、会員各社の皆様のご要望やご期待に応えることが出来ず大変申し訳なく思っている所です。

さて、2021年度という新しい期を迎えましたが、当会には50周年を機に制定した「会員パートナー宣言」がございます。

会員の皆様に「守り育てる」
会員の皆様と一緒に「未来につなぐ」

このスローガンの趣旨は、関西・大阪の地で活躍する会員各社の皆様のさらなる成長と発展を願い、会員各社の業績向上と皆様のお会社にとって欠かせない大切な社員様の育成のお手伝いをすることで、ここ大阪のプレス業界の活性化を図り、将来世代に夢と希望をつなぐことを目指すというものです。

昨年度はコロナ禍によりまともな事業の展開が出来ませんでした。一昨年度までは国内工場見学、海外研修、次世代経営者セミナー及び技術セミナーなどを開催し、前述のスローガンに沿った活動を展開して参りました。

このコロナにより私たちの生活は大きく変わろうとしています。コロナでなくても我々を取り巻く経営環境は大きなうねりの如く変化しています。そんな時代で生き残るためには「変わる」しか道はありません。そんな環境下におかれている会員各社の成長のお手伝いをすべく、青年部会も含めまして各委員会が一体となり事業を展開して参る所存です。

最近、世間では「SDGs」や「DX(デジタルトランスフォーメーション)」などが叫ばれており、この活字を見ない日はないと言っても過言ではありません。これは決して大企業だけの話だけでなく、我々中小企業にとっても避けて通れない、いや、積極的に取り組んでいかなければ今後の成長と発展はないと考えておりますので、今期はこれらに関する具体的なご支援も新たに展開していきたいと思っております。

最後になりますが、今後とも絶大なるご支援をいただきますと共に、皆様のご要望をどんどんお聞かせいただき、共に成長して参りたいと存じます。何卒よろしくお願い申し上げます。

第9回 社員総会 及び 第21回 理事会

令和3年5月24日（月）16時からヴィアール大阪（大阪府中央区安土町）2階「エメラルドルーム」にて第9回社員総会を開催致しました。

緊急事態宣言下ではありましたが、役員（理事・監事）改選を伴う社員総会と代表理事（会長）、業務執行理事（副会長）を選任する理事会を必ず開催しなければならないことから、出席者を現役員と次期役員候補のみと限定をさせて頂いて開催を致しました。

社員総会は、正会員80社のうち出席が12社、委任状出席が39社、合計51社の出席があり、定款により過半数に達しており社員総会は成立し、第1号議案から第6号議案までが審議され、すべて原案通りに決議され、令和3年度の役員についても候補者全員が決議承認されました。

第9回社員総会が終了した直後に、新しく選任された役員にて第21回理事会を開催致しました。全理事16名のうち11名の理事のご出席があり、理事会の成立が報告された後に議題である代表理事（会長）及び業務執行理事（副会長）が理事の互選により選任され、代表理事を多田 修氏（新任）、業務執行理事を、西村哲也氏（再任）と 林 秀昭氏（新任）の2名が就任されました。

最後に、今回でご退任されます前代表理事（会長）の夏山享啓氏に対して、長年のご功績に感謝の意を表して記念品を多田会長から贈呈させて頂きました。夏山氏は会長歴が12年、理事歴は30年でした。最後に夏山氏にご退任のご挨拶を述べて頂いて、無事にすべての予定を終了致しました。



第9回 社員総会の様子



多田会長 就任のご挨拶



夏山前会長 ご退任のご挨拶



夏山前会長へ 感謝の記念品を贈呈

< 令和3年・4年度 役員名簿 >

	氏 名	企 業 名	役 職
代表理事(会長)	多 田 修	プレテック(株)	代表取締役社長
業務執行理事 (副会長)	西 村 哲 也	(株)ニシムラ	代表取締役社長
	林 秀 昭	(株)ハヤシ	代表取締役社長
理 事	朝 田 武 志	朝田金属工業(株)	代表取締役社長
	上 田 整 弘	上田産業(株)	代表取締役社長
	笠 谷 昌 宏	(株)カサタニ	代表取締役社長
	加 藤 大 典	大阪美錠工業(株)	業務推進室長
	佐々木 徹 也	佐々木工業(株)	代表取締役社長
	島 田 真 輔	カネエム工業(株)	代表取締役社長
	関 健 一	飯田金属工業(株)	代表取締役社長
	平 光 章	平金物(株)	代表取締役社長
	中 辻 将 喜	(株)大喜金属製作所	代表取締役社長
	新 川 弘 二	(株)トーキンシステム	代表取締役社長
	橋 本 達 也	(株)関西プレック	代表取締役社長
	福 島 忠 敬	日建ラス工業(株)	代表取締役社長
山 本 一 雅	豊栄金属工業(株)	代表取締役社長	
監 事	島 田 季 明	伊吹産業(株)	取締役部長
	濱 田 恵	濱田プレス工藝(株)	取締役社長

金属プレス加工技術展 2021

2021年4月14日（水）～17日（土）に東京ビッグサイト青海展示棟にて金属プレス加工技術展が開催されました。

この展示会は通常隔年で東京と大阪と交互に開催されており、インターモールド／金型展／金属プレス加工技術展と3つの展示会の合同開催という形式です。近年は名古屋でも開催をしていますが、今年は東京開催のみでした。コロナ禍でもあり感染症対策や入場制限をする中での開催となり、例年に比べると出展企業も来場者数も少なくなりましたが、工作機械などの設備機器メーカーや、国内外の金型メーカーやプレス加工メーカーが一堂に集まる展示会で、主催が上部団体である日本金属プレス工業協会であることから当会の会員も多く出展をされ、技術力や製品の展示を通して営業の拡大を図っておられます。



<出展された当会の会員企業・・・大手賛助会員（プレスメーカー等）は除く>

- ・アートウインズ・シートメタル(株) ・(株)岡野製作所 ・佐々木工業(株) ・(株)豊里金属工業
- ・(株)ハヤシ (5社)

次年度の予定です！

- 金属プレス加工技術展 2022 in 大阪
期間：2022年4月20日（水）～23日（土） インテックス大阪 にて
- 金属プレス加工技術展 2022 in 名古屋
期間：2022年7月6日（水）～9日（土） ポートメッセ名古屋 にて

青年部会 活動報告

青年部会とは、50歳以下の次代を担う若手経営者及び経営幹部の活動の場です。毎月企画する事業（講習会、情報交換会、セミナー、見学会など）にて経営者としての見識・教養を高め、また家族会や他地区の青年部会との交流などで、会員相互の親睦を深める場として活動しております。

コロナ禍、緊急事態宣言などにより、通常は4月に開催する青年部総会が延期となり、その後、書面にて承認決議することとなりました。

書面では、前年の事業報告と収支決算報告が承認決議され、また今年度事業計画と予算計画が提示されました。

毎年総会時に役員改選が行われ、今年度の青年部会長は佐々木徹也氏（佐々木工業㈱）が、副会長には関隆史氏（飯田金属工業㈱）、総務幹事には中辻将喜氏が就任されました。

緊急事態宣言があけて6月29日（火） 久しぶりに集まって6月例会が行われました。総会は書面決議となりましたが、あらためて今年度の事業計画についての意見交換が行われ、「コロナ禍ではあるが事業を中止ばかりしていると会のメリットもなくなるので、出来る限り事業を開催していこう」との方針が示されました。

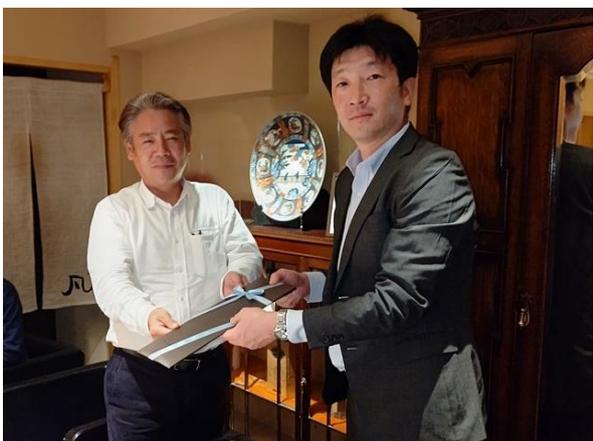
例会終了後には、場所を移動して延期になっていた卒業式が行われました。青年部会は50歳を迎えると年度終わりに卒業となります。



6月例会の様子



会長引き継ぎ 中辻氏（右）→ 佐々木氏（左）



ご卒業の新川氏（左）へご卒業お祝いの贈呈

青年部会では会員を募集しています！

50歳以下の若手経営者及び経営幹部の方で興味のある方は事務局まで
TEL：06-6762-8629

2021年度セミナーのご案内 (S201)

新入社員
の方も

はじめてのプレス金型

事務・営業職の方も

— 「金型構造と各種金型部品を知ろう」 —

本セミナーは、プレス金型の構造等について理解を深めることを目的として、金型に求められる機能、金型を構成する部品に関する知識を習得します。

プレス加工業に携わるようになって間もない方や、プレス加工現場をサポートする仕事に携わる方等にご受講をお勧めいたします。

主な内容	1. プレス加工の概要 (1)プレス加工の3要素 (2)加工用材料の特性		2. プレス金型の構造 (1)プレス金型の基本構造 (2)金型部品の種類と機能		3. プレス加工 (1)せん断加工 (2)曲げ加工 (3)絞り加工	
日時	東京会場 (S2012)	9月8日(水)	愛知会場 (S2011)	9月2日(木)	大阪会場 (S2013)	11月10日(水)
時間帯	9時20分～15時20分 (受付開始: 9時10分)					
対象者	プレス加工関連従事者(入社1～3年程度の方)					
参加費	会員 4,000円 一般 8,000円	定員		各会場 20名(先着順)		
講師	(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構 高度ポリテクセンター					
主催	一般社団法人日本金属プレス工業協会 / 一般社団法人日本金型工業会 高度ポリテクセンター					
申込み方法	裏面の参加申込書にてFAXまたはメールでお申し込み下さい。					
東京会場	機械振興会館 〒106-0011 東京都港区芝公園3丁目5番8号					
愛知会場	(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構 愛知支部 名古屋事務所 〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦1-10-1 MIテラス名古屋伏見ビル5階 会議室					
大阪会場	(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構 ポリテクセンター関西 〒566-0022 大阪府摂津市三島1-2-1					

<特記>

上部団体、日本金属プレス工業協会主催のセミナーです。

日本金属プレス工業協会へご登録頂いている会員様は、
会員価格 4,000円 で受講できます。

未登録の会員も一般価格 8,000円 で受講が出来ます。
大変好評頂いているセミナーですので、是非ご参加下さい。

東京会場

愛知会場

大阪会場

参加申込書 (2021年度)

令和 年 月 日

(一社)日本金属プレス工業協会、高度ポリテクセンター共催セミナーについて、次のとおり申し込みます。

企業名		所属団体 (<input checked="" type="checkbox"/> してください)	<input type="checkbox"/> (一社)日本金属プレス工業協会 <input type="checkbox"/> (一社)日本金型工業会 <input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 不明
所在地	〒		
企業規模			
連絡先	TEL	FAX	
	E-mail		
申込担当者	ふりがな	部署名	
	氏名		

ふりがな 参加者氏名	部署名	コースNo. コース名	会場名 開催日	申込結果 高度ポリテク処理欄
			会場名 開催日	

お申込み、キャンセル、受講者変更は、**メールまたはFAX**でお願いします。

メール:jigyo-ka@adv-pc.jp FAX: 043-296-2585

※ 受付は**先着順**です。定員になり次第、締切とさせていただきます。

一方、受講者が一定数に満たない場や自然災害、感染症等の影響により、中止となる場合があります。

【お問い合わせ先】 高度ポリテクセンター 事業課 TEL: 043-296-2582	<高度ポリテクセンター処理欄>						
	受付番号	1	2	3	4	5	6

コース番号	コース名	会場	開催日
SP011	はじめての学ぶ図面の読み方	東京	6/23
SP012	はじめての学ぶ図面の読み方	愛知	7/1
SP013	はじめての学ぶ図面の読み方	大阪	7/8
S2011	はじめてのプレス金型	愛知	9/2
S2012	はじめてのプレス金型	東京	9/8
S2013	はじめてのプレス金型	大阪	11/10
RP011	はじめて学ぶ図面の読み方・プレス金型	岡山	8/25～8/26
R8011	実習で確認しながら学ぶプレス加工と金型	岡山	12/8～12/9
R8012	実習で確認しながら学ぶプレス加工と金型	千葉	12/14～12/15
R8013	実習で確認しながら学ぶプレス加工と金型	大阪	1/19～1/20
R8014	実習で確認しながら学ぶプレス加工と金型	愛知	12/21～12/22

有害物ばく露防止対策補助金のご案内

特定化学物質障害防止規則等が改正され、2022年4月から、屋内で金属アーク溶接等作業を実施する事業者は、溶接ヒュームの濃度測定結果に応じ、換気装置の風量の増加その他必要な措置を講じなければならないこととなりました。法令の適用を前に溶接ヒューム濃度の測定を行う事業者に、費用の一部を支援する「有害物ばく露防止対策補助金」が交付されます。ぜひご活用ください。

補助を受けることができる事業主

次の(1)～(3)すべてに該当する事業主が対象です。

(1)	労働者災害補償保険の適用事業主		
(2)	次のいずれかに該当する中小企業事業主		
	業種	常時雇用する労働者数※1	資本金または出資の総額※1
	小売業	小売業	50人以下 5,000万円以下
	サービス業	物品賃貸業、宿泊業、娯楽業、複合サービス(例：協同組合)など	100人以下 5,000万円以下
	卸売業	卸売業	100人以下 1億円以下
	その他の業種	農・林・漁業、製造業、建設業、運輸業など	300人以下 3億円以下
※1 労働者数か資本金等のどちらか一方の条件を満たせば、中小企業事業主となります。			
(3)	金属アーク溶接等を行う屋内作業場の溶接ヒューム濃度の測定を行う中小企業事業主		

補助の概要

補助対象	補助率	上限額
作業環境測定機関に委託する溶接ヒューム濃度の測定に要する経費	経費の1/2	1人あたり2万円 1作業場4万円

補助の対象となる経費及び補助金の算定方法等

1. 補助の対象となる経費	2. 補助基準額	補助金の算定方法
<ul style="list-style-type: none"> 金属アーク溶接等作業中の労働者に試料採取機器(サンプラー及びポンプ)を装着させ、溶接ヒュームばく露量を測定する経費(デザイン及びサンプリングに要する経費) 採取された試料を吸光光度分析法、原子吸光分析又はこれと同等以上の性能を有する分析法による分析に要する経費 作業環境測定士の出張に要する経費 	<ul style="list-style-type: none"> 測定対象者1名当たり4万円1作業場当たり最大2名分。 複数の作業場の測定をする場合でも上限は8万円。 	1欄に掲げる経費と2欄に掲げる基準額とを比較し、少ない方の2分の1

補助金公募期間

第1期公募	令和3年7月1日～8月31日	補助金の予定枠	1億円
第2期公募	令和3年10月1日～11月31日	補助金の予定枠	4千2百万円

- 第1期、第2期における補助金の予定枠を上回る申請があった場合、補助金交付規程の定める方法により、交付対象者を決定します。
- 補助金を申請できるのは、1事業場1回限りです。

交付申請に必要な書類

* 印の書類には所定の様式があります。

有害物ばく露防止対策補助金交付申請書 * 本助成金は、測定の実施前に申請等が必要です。
<添付書類>

1. ばく露測定に要する費用見積書 (写: 作業環境測定機関作成)
2. 事業場の概要書 *
3. ばく露測定をする作業場所の見取り図
4. 確認書 *

★ 内容に不明な点がある場合は、確認のための追加資料を求める場合があります。

事業実績報告に必要な書類

* 印の書類には所定の様式があります。

事業実施結果報告書 *

<添付書類>

1. ばく露測定結果報告書 (写: 作業環境測定機関作成)
2. 請求書兼納品書 (写)
3. 領収書 (写)

申請手続の流れ

作業環境測定費用の見積

・作業環境測定機関*に相談の上で測定費用の見積書を作成してもらってください。
*溶接ヒューム(マンガン)の測定ができる機関(4号登録機関)

補助金交付申請

・補助金交付申請書を全衛連ホームページからダウンロードし、必要な添付書類を作成し、郵送または電子申請をしてください。

交付決定通知

・第1期、第2期の公募期間終了後概ね1か月以内に、交付決定(不決定)の通知が届きます。

測定の発注・測定実施

・交付決定通知書が届いた後、作業環境測定機関に正式発注し、測定を実施してもらいます。
※ **決定通知前に実施した場合の費用は補助対象となりません。**

測定結果報告

・報告書類を全衛連ホームページからダウンロードし、必要な書類を添付し、郵送または電子報告してください。

補助金の受領

・指定の口座に補助金が振り込まれます。

測定結果を踏まえ、全体換気装置の風量の増加等を実施するなど、作業環境改善につなげてください。

申請窓口・相談窓口

全衛連 (補助金交付事務代行業者)

申請書類等の入手

<http://www.zeneiren.or.jp>

相談等

TEL 03-6809-5855

(平日 午前9時30分~午後5時)

電子申請アドレス

hojyokin@zeneiren.or.jp



全衛連では、金属アーク溶接等作業に関する改正法例への対応、補助金申請に関する各種相談にも対応しています。お気軽にご相談ください。

注意

- ▶ この補助金は「補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律」の対象のため、**厳格な運用が求められる制度です**。補助金の交付要綱、実施要領、交付規程、その他の規定類をよく読み、制度の内容を理解してから申請してください。

事業者の皆様へ！

病気になっても働き続けられる会社を応援します！

治療と仕事の両立支援助成金 (環境整備コース)・(制度活用コース)

概要

事業者の方が労働者の傷病(※1)の特性に応じた治療と仕事の両立支援制度(※2)を導入または適用した場合に事業者が費用の助成を受けることができる制度です。



(※1) がん、脳卒中、心疾患、糖尿病、肝疾患、難病などの反復・継続して治療が必要となる傷病のこと。

(※2) 傷病を抱える労働者に対する、治療と仕事との両立の支援に資する一定の就業上の措置。(時間単位の年次有給休暇、傷病休暇・病気休暇などの休暇制度や、フレックスタイム制度、時差出勤制度、短時間勤務制度、在宅勤務(テレワーク)、試し出勤制度などの勤務制度など。)

助成対象等

令和3年度から各コースの申請要件を見直しました！

(環境整備コース)は、「両立支援環境整備計画」の作成が不要となります。
(制度活用コース)は、「両立支援制度活用計画」

	環境整備コース	制度活用コース
助成対象	事業者が、両立支援コーディネーター(※3)の配置と両立支援制度の導入を新たに行った場合に、申請に基づき費用を助成します。	事業者が、両立支援コーディネーター(※3)を活用し、両立支援制度を用いた両立支援プランを策定し、実際に適用した場合に、申請に基づき費用を助成します。
助成金額	1企業又は1個人事業主当たり一律200,000円。ただし1企業又は1個人事業主当たり将来にわたり1回限り助成されます。	1企業又は1個人事業主当たり一律200,000円。ただし、対象労働者が有期契約の場合、将来にわたり1回限り、対象労働者の雇用期間に定めのない場合、将来にわたり1回限りそれぞれ助成されます。

(※3) 当機構が実施している「両立支援コーディネーター基礎研修」(無料)を受講し修了した者のこと。研修のお申し込み等は下記の当機構HP「両立支援コーディネーター基礎研修」のバナーをクリック

まずは、本助成金について、労働者健康安全機構のホームページでご確認ください。

<https://www.johas.go.jp>

産業保健関係助成金

検索

助成金のお問い合わせは、労働者健康安全機構又は最寄りの産業保健総合支援センターでお受けしています。

受付時間：9時～12時 / 13時～18時
(土日祝日を除く)

ナビダイヤル

0570-783046 (ナヤミヲシロウ)

この助成金は、厚生労働省の産業保健活動総合支援事業の一環として行われています。(R3.5)



厚生労働省・独立行政法人労働者健康安全機構(JOHAS)

Ministry of Health, Labour and Welfare

Japan Organization of Occupational Health and Safety



会員の皆様を「守り育てる」 会員の皆様と一緒に「未来につなぐ」

(一社)大阪金属プレス工業会50周年 会員パートナー宣言

我が工業会ならではの情報発信力とネットワーク環境を活かしながら

会員各社の社員様の育成のお手伝いをし

各社の業績の向上を支援します。

そしてこれらの果実を享受した会員自身が

次に工業会の情報収集力とネットワークをさらに強めていきます。

会員総てが工業会のパートナーとしての自覚を持っているからです。

ますます厳しさを増すグローバル競争の中

50周年を機に、ここ関西・大阪の地で活躍する会員の皆様が発展され

それが大阪のプレス業界を活性化して

将来世代に夢と希望を繋ぐことを目指します。

2016年5月26日

一般社団法人 大阪金属プレス工業会 理事一同